



2023年6月16日

各位

会社名 株式会社 安永  
代表者名 代表取締役社長 安永 暁俊  
(コード: 7271 東証プライム)  
問合せ先 管理本部長 北村 直紀  
(TEL. 0595-24-2122)

(訂正・数値データ訂正) 「2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

2023年5月12日に公表いたしました「2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容の一部訂正がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信いたします。

記

1. 訂正理由

「2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」公表後、当社連結子会社であった韓国安永株式会社の連結除外に関する会計処理に誤りがあることが判明したため、包括利益およびセグメント情報の数値を訂正するものです。また、連結キャッシュ・フロー計算書の表示において一部組替が生じたため、関連箇所を訂正するものです。

2. 訂正内容

訂正の箇所は下線を付けて表示しております。

■サマリー情報

【訂正前】

1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日~2023年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	33,284	14.7	1,200	—	1,346	—	1,293	—
2022年3月期	29,026	△0.9	△533	—	△430	—	△1,104	—

(注) 包括利益 2023年3月期 2,258百万円 (—%) 2022年3月期 △378百万円 (—%)

【訂正後】

1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日~2023年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	33,284	14.7	1,200	—	1,346	—	1,293	—
2022年3月期	29,026	△0.9	△533	—	△430	—	△1,104	—

(注) 包括利益 2023年3月期 2,170百万円 (—%) 2022年3月期 △378百万円 (—%)

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

【訂正前】

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	△1,104	1,294
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△0	72
繰延ヘッジ損益	93	18
為替換算調整勘定	584	889
退職給付に係る調整額	49	△15
その他の包括利益合計	726	964
包括利益	△378	2,258
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△378	2,258
非支配株主に係る包括利益	0	0

【訂正後】

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	△1,104	1,294
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△0	72
繰延ヘッジ損益	93	18
為替換算調整勘定	584	801
退職給付に係る調整額	49	△15
その他の包括利益合計	726	876
包括利益	△378	2,170
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△378	2,170
非支配株主に係る包括利益	0	0

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△954	1,600
減価償却費	2,155	1,970
減損損失	405	213
関係会社株式売却損益(△は益)	—	△332
有形固定資産売却損益(△は益)	△8	△5
有形固定資産除却損	9	25
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	△0
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	68	△216
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△86	△89
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△20	5
賞与引当金の増減額(△は減少)	△9	56
受取利息及び受取配当金	△41	△46
支払利息	83	97
為替差損益(△は益)	△7	△101
和解金	52	—
退職特別加算金	65	—
売上債権の増減額(△は増加)	297	△1,508
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,371	349
仕入債務の増減額(△は減少)	245	379
前受金の増減額(△は減少)	△24	△20
未収消費税等の増減額(△は増加)	△194	103
その他	96	△407
小計	761	2,075
利息及び配当金の受取額	39	43
利息の支払額	△83	△96
和解金の支払額	△26	—
損害賠償金の支払額	△29	—
法人税等の還付額	44	184
法人税等の支払額	△213	△181
営業活動によるキャッシュ・フロー	492	2,024

【訂正後】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△954	1,600
減価償却費	2,155	1,970
減損損失	405	213
関係会社株式売却損益(△は益)	—	△332
有形固定資産売却損益(△は益)	△8	△5
有形固定資産除却損	9	25
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	△0
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	68	△216
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△86	△89
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△20	5
賞与引当金の増減額(△は減少)	△9	56
受取利息及び受取配当金	△41	△46
<u>受取保険金</u>	—	<u>△100</u>
<u>受取補償金</u>	—	<u>△55</u>
支払利息	83	97
為替差損益(△は益)	△7	△101
和解金	52	—
退職特別加算金	65	—
売上債権の増減額(△は増加)	297	△1,508
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,371	349
仕入債務の増減額(△は減少)	245	379
前受金の増減額(△は減少)	△24	<u>2</u>
未収消費税等の増減額(△は増加)	△194	103
その他	96	△407
小計	761	<u>1,942</u>
利息及び配当金の受取額	39	43
利息の支払額	△83	△96
<u>補償金の受取額</u>	—	<u>32</u>
<u>保険金の受取額</u>	—	<u>100</u>
和解金の支払額	△26	—
損害賠償金の支払額	△29	—
法人税等の還付額	44	184
法人税等の支払額	△213	△181
営業活動によるキャッシュ・フロー	492	<u>2,024</u>

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

【訂正前】

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	エンジン 部品	機械装置	環境機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	23,063	5,740	4,211	33,015	268	33,284	—	33,284
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	438	—	438	491	930	△930	—
計	23,063	6,179	4,211	33,454	759	34,214	△930	33,284
セグメント利益	897	45	218	1,160	11	1,172	28	1,200
セグメント資産	<u>19,406</u>	5,190	3,045	<u>27,642</u>	266	<u>27,909</u>	<u>5,793</u>	33,703
その他の項目								
減価償却費(注) 4	1,704	198	88	1,992	3	1,996	△25	1,970
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額(注) 4	1,875	34	203	2,113	4	2,117	—	2,117

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運輸事業、サービス事業を含んでおります。

2 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額28百万円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額5,793百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、主に当社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）等であります。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4 その他の項目の減価償却費及び有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、長期前払費用の金額が含まれております。

## 【訂正後】

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	エンジン 部品	機械装置	環境機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	23,063	5,740	4,211	33,015	268	33,284	—	33,284
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	438	—	438	491	930	△930	—
計	23,063	6,179	4,211	33,454	759	34,214	△930	33,284
セグメント利益	897	45	218	1,160	11	1,172	28	1,200
セグメント資産	<u>21,535</u>	5,190	3,045	<u>29,771</u>	266	<u>30,038</u>	<u>3,664</u>	33,703
その他の項目								
減価償却費(注) 4	1,704	198	88	1,992	3	1,996	△25	1,970
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額(注) 4	1,875	34	203	2,113	4	2,117	—	2,117

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運輸事業、サービス事業を含んでおります。

2 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額28百万円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額3,664百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、主に当社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）等であります。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4 その他の項目の減価償却費及び有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、長期前払費用の金額が含まれております。

以 上